



探究学習で育む子どもの主体的な学び ～不確実な未来を生き抜く力はどのように身に付くのか～



グローバル化の進展や技術の進歩により、社会が急激かつ本質的に変化する今日、現時点で求められる知識やスキルが、子ども達が成長して社会に出て行く未来にも通用するのか、保障できない時代になっています。複雑で不確実な未来で生きのびることができる子どもを育てるために、新学習指導要領やOECD教育2030は、従来の知識伝達型の教育から、子どもの内発的な発達の力と学びへの意欲を引き出す教育への変容を求めています。子どもたちが現時点では想定されていない新たな課題に対処するために、学校や授業の仕組みは、どのようにデザインされたらいいのでしょうか。

海外では探究学習を取り入れたカリキュラムで、子どもの学びの主体性を伸ばすことに成功した事例があります。日本でも、そうした海外の事例を取り入れながら探究学習で子どもの好奇心を引き出す教育が見られます。過去の知識を無批判に詰め込む教育から、子どもの生まれ持った性質と個性を尊重し、子どもの好奇心に基づく動機付けを引き出す教育へと変容するために、学校教育に何ができるのか、国内外の探究学習に詳しい方々をお招きし、一緒に考える場を設けました。ぜひ宮崎の教育のあり方について考えてみませんか？



● **日 時：**
令和3年2月6日 (土) 16:00～19:30
オンライン開催(ZOOMによる配信)
(途中参加・退席可能)

第1部 16:00～17:50 講演 4名
第2部 18:05～18:50 宮崎の事例発表
①宮崎第一高校：猪野講師
②県立高鍋高校：三浦指導教諭
③県立飯野高校：梅北指導教諭

第3部 18:55～19:30
パネルディスカッション
「一教師の実践が広がらないのはなぜか」
①市川カ 氏 ②藤原さと 氏
③浅野大介 氏 ④リヒテルズ直子 氏
⑤吉村功太郎 (宮崎大学教授)
⑥胡屋武志 (宮崎大学准教授)

● **対 象：** 学生、一般、教育関係者
● **受講料：** 無料

講演者・パネリスト

講演時間 16:05～16:25	16:30～16:50	17:05～17:25	17:30～17:50
			
一般社団法人みつかる+わかる 代表理事 市川カ氏 https://www.mitsukaruwaku.com 学校と学校外、子どもと大人で一貫した探究のプロセスを評価する6Cs 演題：大人と子どもがともにたくらむ out of school の学び	一般社団法人こたえのない学校 代表理事 藤原さと氏 https://kotaenonai.org/ “良質な探究学習の一般普及”をミッションに国内外の先端教育プログラムを導入 演題：全ての子どもが価値ある人間だと感じることのできるPBL	経産省商務・サービスグループ サービス政策課長 (兼) 教育産業室長 浅野大介氏 STEAM教育のオンラインプログラムの事例紹介 (仮) 演題：テクノロジーを使った探究学習 (仮)	リヒテルズ直子氏 http://naokonet.com/ 日本でオランダのイエナプラン教育の普及活動 演題：イエナプランにおける探究学習の意義と方法

お申込みはこちら →
申込み締め切り：2月4日 (木) 正午
申込先：宮崎大学 産学・地域連携センター
TEL：0985-58-7188 (平日10:00-16:00)
MAIL：m-chiiki@of.miyazaki-u.ac.jp



主催：宮崎大学探究学習シンポジウム企画委員会
共催：宮崎大学産学・地域連携センター
協力：地域商社こゆ財団、有限会社サン・グロウ
内容に関するお問い合わせ：
宮崎大学多言語多文化教育研究センター
榎山 桐加
kkushiyama@cc.miyazaki-u.ac.jp